

市政を問う



12月定例会議では、15人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。

内容は要約して8～22ページに掲載しています。

なお、議事録は香美市ホームページ上にアップします。<https://www.city.kami.lg.jp/site/gikai/>

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
利根 健二	<ol style="list-style-type: none"> 山田西町駅駐輪場等 朝ドラ「あんぱん」の対応 防災訓練に自衛隊を 	山崎 眞幹	<ol style="list-style-type: none"> 教育振興基本計画 保育所運営委員会と架け橋期のカリキュラム開発会議 「あんぱん」と「やなせたかし記念館」のあるまちづくり
村田 珠美	<ol style="list-style-type: none"> 「あんぱん」と観光大使 べふ峡温泉に期待する市民の声 	中平 麻衣	<ol style="list-style-type: none"> カミカの利用状況
公文 直樹	<ol style="list-style-type: none"> 物部町の拠点施設の現状と今後 高齢者生活福祉センターこづみ 	森田 雄介	<ol style="list-style-type: none"> 不登校の現状 標準時数を上回る（余剰）時数 省エネに向けて カミカ
西村 剛治	<ol style="list-style-type: none"> 朝ドラ「あんぱん」に向けた取り組み 「やなせたかし記念館のある町」の未来図 大宮小西門周辺の安全整備 香美市の教育、子育ての在り方 	舟谷 千幸	<ol style="list-style-type: none"> 手話言語条例制定を 学校図書館の充実を 健康センターセレネ利用料金
笹岡 優	<ol style="list-style-type: none"> 物部川流域治水 森林資源と森林環境税の在り方 食は命の源である点を柱に 平和の理念を指針に 会計年度任用職員の処遇改善 	西山 潤	<ol style="list-style-type: none"> より良い教育のための条件整備を 子どもの遊び場確保と整備を 加齢性難聴者への補聴器購入補助制度
濱田百合子	<ol style="list-style-type: none"> マイナンバーカード 住民自治の力を発揮できるさらなる取り組みを 教育支援センター「ふれんどるーむ」 児童クラブ 高等学校等奨学金制度 	山崎 晃子	<ol style="list-style-type: none"> 大栃中学校の山村留学 給食費の無償化 産後ケア事業 森林資源を生かす取り組み
比与森光俊	<ol style="list-style-type: none"> ふるさと納税 通学路の安全対策 	山崎龍太郎	<ol style="list-style-type: none"> ものべ旅クーポン事業 断熱改修 敬老会
		有光 収三	<ol style="list-style-type: none"> 農業振興 道路整備 NHK朝ドラ「あんぱん」

Q 山田西町駅周辺の整備を

A 対策について検討する



利根 健二
(市民クラブ)

山田西町駅は、高知駅からの運賃が安いこともあり乗降客が多い。しかし、周辺の交通における安全性は決して高くない。現在、駅前には空き地がある。

問 空き地を借地して、南北の自転車置き場を統合させた自転車置き場を整備してはどうか。そうすることにより、県道から駅までの横堀川に歩道を設置でき、周辺の安全性が格段に上がる。

建設課長 北側の駐輪場にはまだ利用スペースに余裕があり、南側の駐輪場については、整理を委託し最低限の管理を行い、道路の通行に支障のないように努めていきたいと考えている。

現時点では歩道整備の予定はないが、通学等の送迎時には車が交錯する場合もあり、歩道整備の必要性は承知しているが、現在の駐輪場を移転させる場合の用地の確保や水路（横堀川）の隣接宅地所有者および水路管理者等との調整が必要になるので、どのような対策ができるか検討していく。

問 駅周辺で、足元が危険なところがある。対応できないか。

建設課長 橋部分とのつなぎ目に段差等があることから、今年度中に修繕を行う。

問 トイレの整備はできないか。将来的には駐輪場・トイレを備えた小規模公園化を望む。

建設課長 最近のJR車両にはトイレが設置

されていることもあり、北側駐輪場に設置している現状のトイレの利便をお願したい。

Q 防災訓練に自衛隊の協力を

A 実施に向け検討する

自衛隊は国防の他、災害時の捜索・救助、医療等の対応、海外での平和協力活動などを行っている。

本市も、大規模災害を想定し、防災面でのつながりを強化してはどうか。

問 行政の主催する防災訓練への参加をお願いしては。

防災対策課長 訓練の内容を自衛隊と調整し、実施したい。

問 小・中学校の防災学習の講師をお願いしては。

教育振興課長 令和3年に鏡野中学校で、自衛隊員の方を講師としてお招きし、防災学習を実施している。毛布を使った担架の作り方を救助する時のロープの結び方など体験型の研修を行った経緯もあることから、今後実施に向けて前向きに検討していきたい。

問 生涯学習の講師をお願いしては。

生涯学習振興課長 自衛隊員を講師とした「防災講座」の企画を提案する。



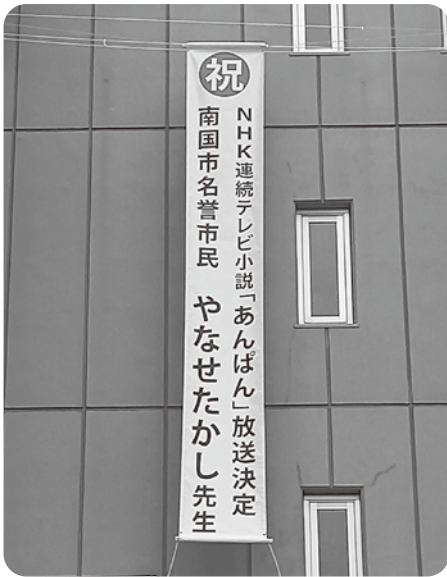
2011年香美市の山林火災での自衛隊の消火活動

問 地元出身の自衛官がいることは心強い。本市で発生した山林火災の時や「塩の道」の整備でも大変お世話になっている。もっと自衛官募集に協力できることはないか。

市長 現状、自衛官募集に直接つながる取り組みは思いつかないが、今後も、小・中学校や生涯学習の場に講師として来ていただきたい。多くの市民に自衛隊の活動を知っていただくよう努力する。



山田西町駅駐輪場



南国市役所庁舎

朝ドラが「あんばん」に決まり、全国へ香美市を発信できるまたとないチャンスが来た。

問 「横断幕や垂れ幕を駅や庁舎に掲示してPRしては」という声

市長 早速に設置する。がある。設置を。

問 明るく清潔なトイレは、まち全体のイメージアップにつながる。老朽化が目立つセレネ西側トイレの新設を。

健康推進課健康づくり班長 「あんばん」の放送に合わせて、周辺の施設を含めた、全体的な整備の検討が必要であると考えている。



村田 珠美 (自由クラブ)

Q 「あんばん」と観光大使の充実を
A 新しい観光大使の委嘱を検討

市長 朝ドラ「あんばん」放送終了後も、多くの観光客に来ていただけるよう、全体計画の中で検討する。

Q 山田からべふ峡温泉までのバスを
A 調査し検討する

問 セレネ広場での野外コンサートや子ども祭りのようなイベントの開催を。

市長 来年度予算で、市民からの提案を募り、補助をする予定である。セレネ広場でのイベントも、ぜひ計画してほしい。

問 べふ峡温泉の指定管理者は、調査分析後プロポーザル方式で公募となる。市民の声を新企画に取り入れて、賑わいのある便利な施設に。

問 トイレが狭くて暗いのでリフォームを。

商工観光課長 現在のトイレは和式が多くトイレ内も少し暗い状況なので、改修は必要と考える。



べふ峡温泉

したい。遊歩道、ウォーキングコースを。

副市長 べふ峡温泉の指定管理者の公募に向けて、豊かな自然を満喫し、ゆったりと過ごしていただけの施設や周辺整備について検討する。

問 車の運転をしない方たちも利用できるように、山田ー香北ー大栃ーべふ峡温泉経由でバスの定期便があると、一人でも利用できて、楽しみが増える。ぜひとも実施を。

副市長 ニーズ調査をし、温泉からの送迎か、市内交通の一環とするのかも含めて検討する。

商工観光課長 「あんばん」の放映に合わせて、香美市のPRを考えていく中で、新しい観光大使への委嘱も検討していきたい。

商工観光課長 林間広場への新たな遊具設置は難しく、周辺にも設置できそうな場所はないと思われる。

問 自然を満喫し、ゆとりとした時間を過ごす

商工観光課長 バンガローを除却した跡地の活用策として、キャン

Q 奥物部ふるさと物産館の再開は

A 令和7年4月を目指す



公文直樹 (市民クラブ)

指定管理者が管理するそれぞれの施設運営に対して、市のサポートが不十分ではないか。

物部支所長 予定として、令和6年4月に公募開始、プロポーザル

程は。連携強化と休止施設の早期再開を強く望む。問 奥物部ふるさと物産館の再開に向けて、指定管理者公募から施設改修およびリニューアルオープンまでの行程は。

方式により審査し、改修工事を行った後、令和7年4月営業開始を目指す。

問 べふ峡休憩所について、今年も紅葉シーズンには臨時観光案内所が設置されていたが、設置期間や来客者数、休憩所の現状に対する意見を把握しているか。また、指定管理者の再公募予定は。

物部支所長 臨時観光案内所設置期間は、10月28日から11月12日までの土日祝日で7日間。来客者数は、推定で3千人から3500人程度。閉店を惜しむ声と温かい食べ物を食べたいという要望が多く聞かれた。来年度に再度公募する予定である。

施設運営を行い、次の指定管理者が決まるまでは、観光協会に定期点検等の維持管理業務を委託する予定。

問 従業員の方々の、雇用の場の確保は。

問 べふ峡温泉の指定管理者公募から改修工事およびリニューアルオープンまでの行程は。

問 べふ峡温泉の指定

問 従業員の方々の、雇用の場の確保は。商工観光課長 現在の従業員は、観光協会において探している。

問 べふ峡温泉の指定管理者公募から改修工事およびリニューアルオープンまでの行程は。商工観光課長 公募は令和6年5月以降に実施予定。公募の際に提案される改修内容により施設改修の期間が異なるため、リニューアルオープンの時期は未定である。

問 「こづみ」の運営状況や収支状況と、利用者の方々や地域住民のご意見等の把握は。

高齡介護課長 運営推進会議で、予算決算状況や事業運営状況等の報告がある。利用者家族代表や自治会長、民生児童委員、社会福祉協議会等が参加しており、地域住民等の意見を把握している。

問 居住施設（支援ハウス10室）の直近の利用実績は。

高齡介護課長 本年度は、3組3人が利用している。

問 居住施設の利用申請要件と、入居可否の判断基準や利用期間は。

高齡介護課長 申請要件は、市内に住所を有し、60歳以上の独居または夫婦のみの世帯で、日常生活に不安のある者である。入所判定調査票等に基づき、面談、地域ケア会議で審議し



高齡者福祉センターこづみ

決定となる。利用期間は6カ月だが、やむを得ない場合は延長となる。

問 居住施設の活用を積極的に周知する等利用促進を行う考えは。

高齡介護課長 ホームページ、広報で周知するとともに、短期間の利用者について、手続きの簡素化を検討する。

問 介護人材の減少に対する支援策の検討は。

高齡介護課長 訪問事業所への助成事業の実施、高知県中央市町介護人材連絡協議会で離職防止や新たな人材の確保等を協議している。



奥物部ふるさと物産館

問 べふ峡温泉の今年度末までの施設運営と、次の指定管理者が決まるまでの施設管理は。

商工観光課長 今年度末までは、観光協会が

Q 地域の声の把握は

A 把握している



旧アンパンマン図書館

問 香北町を中心に数多く存在する「やなせ遺産」の維持管理が今後の新たな課題となる。

生涯学習振興課長 保存・活用については白紙の状況。建物の耐震診断を含んだ現況調査および図面の復元を来年度実施に向けて予算要求する。

問 アンパンマン図書館の建物ほど、やなせ先生と地域住民の想いが交わり愛された建物はない。新たな町づくりのシンボルとして保存へ舵を切る時では。



西村 剛治
(無会派)

朝ドラ「あんぱん」放送決定の好機を逃さず、市の10年20年先を見据えた「やなせたかし記念館のある町」の未来図を作っていかなければならない。

問 やなせ先生の市への貢献の記録と市民との交流の記憶を後世に伝えるためにアーカイブ展示館などでご紹介したい。

市長 朝ドラ「あんぱん」制作において、市民とやなせ先生とのエピソードや資料は重要な要素である。お持ちの方は、ぜひご提供いただきたい。将来的には、アーカイブに収め、展示館などでご紹介したい。

問 通行車両への視覚的注意喚起が必要である。

建設課長 予算の範囲内にはなるが、本年度から順次復旧を行う。

問 大宮小西門の危険性が指摘されており、多面的対策が求められる。「飛出注意」の道路文字や歩道の白線が消えている。対策を。

Q 大宮小学校危険箇所対策を
A 学校とも協議する

問 修繕の計画は。
副市長 「あんぱん」の放送を機会として、必要な修繕等を実施していく。

備品として適切に管理されているか。
副市長 街灯やキャラクターの石像、マンホールや側溝のふたは市の財産として管理している。

問 建て替え時「校門」として設計されていないと推測される。西門が危険である認識は。

教育振興課長 当該箇所における危険性については、教育委員会も当然認識しており、通

問 出入口前の歩道拡幅、横断歩道設置に向けて関係者と協議を。
建設課長 西門は車専用とし、西門から南寄りにある扉を児童の出入口にできれば、児童クラブの方へ安全に横断できるようになると思われる。

問 出入口前の歩道拡幅、横断歩道設置に向けて関係者と協議を。
建設課長 西門は車専用とし、西門から南寄りにある扉を児童の出入口にできれば、児童クラブの方へ安全に横断できるようになると思われる。

る。スクールゾーン、カラー舗装等の検討を。
建設課長 学校側の道路路面に「飛出注意」の路面標示を行う。カラー舗装については、可能かどうか今後検討する。

問 安全な登下校環境には、根本的な再整備が必要と考える。学校、保護者等と検討を。
教育振興課長 出入口の変更等も視野に入れながら、将来的な再整備等については、学校とも協議しながら行っていく。

学路安全対策協議会でも従前から協議を行っている。



大宮小学校西門



Q 物部川流域の治水対策は

A 総合的な議論が必要



笹岡 優 (日本共産党)

物部川は長さ71キロメートルと短く勾配のきつい急流の一級河川である。流域は508平方メートルと広く、年間降雨量は3千ミリに達する。

問 森林整備に対する位置付けと、物部川濁水対策検討会等での治水対策に対する認識は。建設課長 濁水問題の解決のためには、森林整備や治山事業、鹿の食害対策などの取り組みも重要であり、河川整備等とあわせて「山から海まで」の総合的な議論が大事であると認識している。

副市長 市の視点から林業の施業や採算性と治山・治水とをどう組み合わせるか、総合的に検討すべきと考える。

基づく専任体制は。農林課長 地域林政アドバイザー制度を活用した外部への監理業務委託を検討している。

問 国の方針は皆伐であり、物部川治水の観点からは制限すべき判断基準が必要では。農林課長 林野庁策定の主伐時における伐採・搬出指針の周知が図られているため、市としては特にルール化は必要ないと考える。

問 皆伐箇所を地図上に落とし、防災関係者などの情報共有を。農林課長 実際の伐採範囲を地図上に落とすことは困難。

問 列状間伐は、高性能機械を使うため路網幅が広く災害リスクを高める認識は。農林課長 認識している。

問 森林経営管理法に



「皆伐」された山

国立がん研究センターなどは、20歳から39歳の若年がんの約8割が女性と発表した。要

Q 食文化を健康指針に
A 関係機関と連携して推進

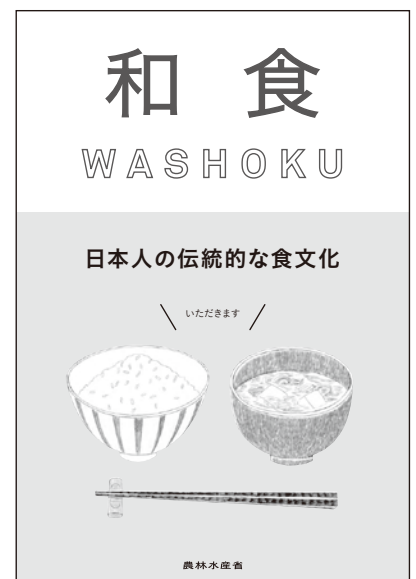
副市長 材価を上げ施業コストを下げて、山に負荷をかけずに採算が取れるよう検討していく。

問 来年度から森林環境税がかかる。皆伐や間伐等で下流域に災害リスクが高まれば税の趣旨から逸脱する。指針・構想の見える化を。農林課長 広報など市民に関心を持ってもらえる方法を検討していく。

問 食は文化だ。古来の食文化を健康指針に。健康推進課健康づくり班長 朝食の摂取や栄養バランスのとれた食事を選択し、行動できるようにするために、子どもの頃からの望ましい食習慣について、普及、啓発を関係機関と連携しながら取り組んでいる。

問 農業公社を推進役に地域から自給率向上、食と健康のまちづくりを。市長 農業公社の設立

問 学校給食に有機米、将来は地元有機食材を。学校給食センター所長 学校給食法の目標を達成するためには、地産地消、有機農産物の導入は、自然な方向性である。給食の食材には、安定した規格や品質、生産量、価格が必要である。小規模な生産者を取りまとめ、安定供給できる組織があれば、今以上に調達量を増やすことは可能である。



農林水産省「和食ガイドブック」

地域活動区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度(12月まで)
美しい地域づくり	1件	4件	1件
郷土の芸能・歴史等の普及・保存活動	0件	1件	0件
産業の振興等	0件	1件	0件
地域住民の交流の促進	2件	1件	3件
地域の活性化	2件	2件	2件

地域活性化総合補助金の地域活動区分の活用状況

問 地域活性化総合補助金の地域活動区分の直近3年間の活用状況を。

企画財政課長 左表のとおり。



濱田百合子
(日本共産党)

Q 地域活性化総合補助金の増額を

A 補正対応は行っていない

問 補正対応や次年度の予算枠を増やすなどの検討を。

企画財政課長 市の予算は、特別な事情を除いて当初予算で計上し、計画的に執行することが原則で、市単独の補助事業の補正対応は、基本的にやっていない。

また、当該補助事業の次年度予算については、所管課の把握する地域の実情等を踏まえて、公益性と全体予算の実情に即して設定している。

なお、市民が主体的に実施していく事業については、本年度「香美市提案型市民役員事業補助金」を新たに創設した。

問 鳥取県智頭町の日本1/0(ゼロ分のイ



ゼロイチ運動の概念図
(鳥取県智頭町ホームページより)

チ)村おこし運動は、無から有への第一歩こそ村おこしの精神と位置付けている。

また、百人委員会は、住民が身近で関心の高い課題を話し合い、解決するための政策を行政に提案していく組織となっている。

このような取り組みは地域おこしのヒントになるのでは。

定住推進課長 先進地の優れた取り組みを参考にして、市の地域づくりに生かしていきたい。

問 兵庫県豊岡市では、地域おこし協力隊を募

集することで、地域活性化と移住者増を目指していた。本市も積極的に活用を。

定住推進課長 まったく同じことはできないが、取り組みについて参考にしたと考えている。

Q 学校と「ふれんどるーむ」の連携は

A 日常的に連携している

問 現在の不登校児童・生徒への対応状況を。

教育長 利用する児童・生徒が安心して過ごせる居場所として、学習活動や体験活動、スポーツや遊びを行い、一人一人に応じた支援を行っている。

問 学校と「ふれんどるーむ」との連携は。

教育長 利用の仕方学校、児童・生徒、保護者と共有し、日常的に連携を取り合っている。



ふれんどるーむ入口

教育長 工夫しながら取り組んでいる。

また、スクールソーシャルワーカーの日々の学校訪問や校内の登校支援会やケース会などにより情報共有を図っている。

問 西庁舎建設に当たり、他の施設も視察し「ふれんどるーむ」が充実するような検討を。

教育長 先進地視察を行ったり、さまざまな研修会で情報収集を行ったりなどして積極的に取り組んでいるところである。

問 各部屋の確保はできていますか。

教育長 できています。カウンセリングや児童生徒の来所が集中した時などは工夫して部屋の確保を行っています。

問 こども家庭庁が発足し、こども基本法が4月1日から施行された。子ども一人一人の学びたいやり方で学べる場所があるのでは。

Q ふるさと納税の基金額は

A 約3億1600万円である



比与森光俊 (公明党)

本市がふるさと納税の推進に尽力していることは認識している。

一方、全国的にはふるさと納税返礼品不正が相次ぎ、その対応に苦慮している自治体もある。

問 ふるさと納税寄付金の未使用分は「まちづくり応援基金」とされているが、現在の基金合計金額は。

定住推進課長 令和5年5月末の基金残高は、約3億1600万円となっている。

問 寄付金を基金とすることを否定するものではないが、各コースの趣旨に沿って、より一層幅広く活用されることを望むが。

定住推進課長 寄付金（経費を除く）は、いったん基金に積み立て、まちづくり応援基金の活用の希望や、活用すべき事業について査定を経た上でコースごとに充たを行っている。

問 来年度、寄付金を使つての事業は計画されているか。

定住推進課長 現在、来年度予算については各課から要求中である。

問 本市では、これまでに返礼品に対する苦情が寄せられたことはあるか。あれば、その内容と対応は。

定住推進課長 不正返礼品の苦情等はないが、青果物などにおいて変色や容器破損等により苦情が寄せられることがある。その都度、事業者や配送委託業者と協力し再送等の対応を行っている。

問 返礼品の製品・商品チェックは、実施されているか。

定住推進課長 ふるさと納税の対象となる地方団体の指定に関する申出書にて、返礼品ごとに総務省基準に適合しているか確認の上、提出している。

Q キッズゾーンの設置を

A 必要性があれば検討する

問 小・中学校周辺の安全対策について、6月定例会議での質問・答弁を踏まえ、現状と今後の対応を問う。



小学校近くの道路の注意喚起

問 スクールゾーンや「飛出注意」などの白線が消えている箇所がある。白線の補修は。

建設課長 今年度開催した通学路安全対策連絡協議会にて協議を行い「飛出注意」や白線が薄くなっている箇所については、予算の範囲内で、本年度から順次対応する予定である。

建設課長 公安委員会の管轄になることから、防災対策課を通じて、所管警察署へ要望を行う。

問 横断歩道の白線補修は。

建設課長 教育委員会等からキッズゾーン設置の要望が出されれば、通学路安全対策連絡協議会において協議を行い、必要性が認められれば設置が可能である。単なるカラー舗装については、施工ができないか検討する。

問 横断歩道の白線補修は。

建設課長 教育委員会等からキッズゾーン設置の要望が出されれば、通学路安全対策連絡協議会において協議を行い、必要性が認められれば設置が可能である。単なるカラー舗装については、施工ができないか検討する。



鏡野公園 (かがやきコースイメージ写真)



J R 土佐山田駅前

Q 山田駅周辺の修景を
A J R 四国と協議する



山崎 眞幹
(市民クラブ)

令和7年春のNHK朝ドラが、やなせ先生と奥さんの暢さんを主人公とした「あんぱん」となったことから、以

下に問う。

問 議会が立ち上げた特別委員会に希望・期待することは。

市長 執行部で気づかない点、至らない点を指摘いただき、一緒にやって取り組みたい。

問 全県下的に取り組むこととなるであろう観光博覧会のタイトル

は「愛と勇氣と正義」または「人生は喜ばせごっこ」を全面に出したものが望ましいと考えるが、見解は。

市長 県が、ドラマのテーマも考慮して決定すると思う。議員の意見には同感であり、機会をつくって提案する。

問 土佐山田駅前の修景と臨時観光案内所の設置を。

副市長 現状の観光案内所を充実し、効率的に運用する。建物の内外装や看板等の修景についてはJ R 四国等と協議する。

問 J R 四国と協議を行い土佐山田駅に愛称（例えばアンパンマンの生まれたまち駅）を。定住推進課長 多くの市民からの要望などがあればJ R 四国に提案することは可能と考えている。

問 朴ノ木公園周辺

（駐車場、公園への導線、トイレ等）の早急な整備を。

副市長 やなせ先生のお墓でもあり、多くの観光客が一度に訪れることは好ましくない。ガイド付きシャトルバスの運行等を検討する。

問 やなせ先生が考えた・食べていた飲食の提供を。

市長 先生が93歳の時の長寿法に関するご著書を参考に検討してみたい。

問 美良布商店街の修景を。

副市長 市が管理する街灯や石像は清掃や修繕を行う。空き家・空き店舗はカフェや宿泊施設への改修等を検討したい。

問 食事難民対策にキッチンカー広場等の創生を。

市長 レストランの起業を目指す方にキッチンカーを貸与することを含め、設置場所や必要な施設整備等を検討する。

ンカーを貸与することを含め、設置場所や必要な施設整備等を検討する。

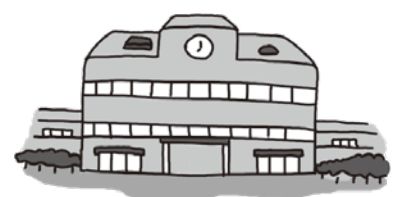
Q 「よってたかて」の協議は
A 代替表現がなく継続使用

問 第7回教育振興基本計画検討委員会、9月定例会議の一般質問で指摘した件に関し、一定の協議が行われたと思われる。以下に問う。

問 計画の流れ等で修正されたところは。

教育長 第7回検討委員会では、体系を理念↓目標↓方針↓主な施策の流れで整理することが了承された。

また、目標「探究」の方針「たくましく生きる人間力を培う教育の推進」で、知・徳・体の観点から主な施策を再整理し、委員会の了承が得られた。



問 「よってたかて」についての協議の内容と結果は。

教育長 「よってたかて教育」という言葉については、これに代わるより良い表現があれば変更するとして協議を続けてきた。第7回、第8回検討委員会では、本市の教育の特性を一言で表現しているキャッチフレーズである、令和4年度実施のアンケート結果で保護者を中心に一定浸透しているとの意見があった。現状、代替表現がないことから、次期計画においても引き続き使用する方向である。

Q カミカの公平性は

A 公平だと認識



中平 麻衣
(市民クラブ)

ない人もいるが、公平性は保たれているか。

商工観光課長 広報香

美や高知新聞等への記事掲載、折り込みチラシやポスター等により

キャンペーンの周知を図っており、チャージ

する機会は公平に与えることができたと認識している。

市長 カミカは、市民生活を守るための一つの手段だと考えている。

デジタル弱者への対応も含め、色々な施策を組み合わせ、今後も全力で対応していく。

カミカの利用状況について聞く。
問 複数回、期間限定マネーが全市民に付与されたが、施設入所や入院により物理的に活用できないこともあるようだ。市民への経済的支援という目的は達せられているか。

商工観光課長 日用品等の購入を期間限定マネーが支援することで、必要な支出がある程度は応援できていたと考える。

問 チャージキャンペーンの恩恵を受けられ

ない人もいるが、公平性は保たれているか。

式だけでなく、MPM方式も可能となり、事業者のキャッシュレス化推進に寄与するものと考えている。

*CPM方式⇨顧客スマホの表示コードを店舗側の端末で読み取る
*MPM方式⇨店舗側のコードを顧客のスマホで読みこむ

問 カミカへのチャージには現金が必要であり、時間短縮効果も感じにくい。利便性は提供できていると言えるか、見解を。

商工観光課長 事前現金チャージすれば、カミカカードだけで支払いが終了する。カード利用に慣れると、さらに利便性を感じることができると考える。

問 目的の一つである事業所のキャッシュレス化は、どの程度達成できていると考えるか。

商工観光課長 加盟状況では想定63%。カミカは従来のCPM方



令和5年

プレイバック

議場あれこれ



10月20日 一日市長に就任

人気コスプレイヤーのユリコタイガーさんが一日市長として答弁席に立たれました。森林のまちらしい、エルフ（森の妖精）の市長の降臨に、議場の雰囲気がいつもと違うものとなりました。

11月20日 こども議会

大柘中学校の全校生徒が議員になって、市長をはじめとする執行部に対して堂々と質問をしました。議長役の進行もバッチリでした。



Q 不登校児童への対応は

A 状況に応じて対応している



森田 雄介 (日本共産党)

問 本市における不登校児童数の推移を聞く。

教育長 令和元年度51人、2年度55人、3年度56人、4年度41人である。

問 全国的に不登校児童が増えている。その背景をどう捉えているか。

教育長 登校意欲が湧きにくい背景には、コロナ禍で生活リズムが乱れやすく、交友関係を築きにくい環境にあったことなどが考えられる。

問 本市ではどういった対応をしているか。

教育長 香美市不登校児童生徒支援マニュアルを作成し、不登校の未然防止、初期段階の児童生徒の状況に応じた支援に取り組んでいる。

問 友達や先生からの声かけがあれば不登校にならないとの当事者の声がある。互いを思いやれるクラスとなるために、どんなことが必要と考えられるか。

教育長 共に学ぶことのできる学習環境づくりと学習活動を通して、互いに認め合える場を意図的に設定し、自己理解・他者理解を深め、円滑にコミュニケーションのできるような取り組みが必要である。

問 子どもたちが毎日学校が楽しいと言えるようにするため、考えられる取り組みは。

教育長 子どもが主体的に学び、互いに認め合える授業づくりや、異学年交流、生徒会活動による仲間との絆づくりを通して、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。

千人当たりの不登校児童生徒数

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
高知県	17.7	20.9	22.4	25.2	31.2	30.7
全国	14.7	16.9	18.8	20.5	25.7	31.7
順位	2	2	4	1	1	25

文科省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より作成

Q カミカアプリの今後は

A 動画広告対応へシステム改修中

問 コロナ関連の補助金がなくなった後の運営方針は。

商工観光課長 チャージ額に対し数%のポイント付与するなど、継続した利用促進を図ってきたい。

問 福岡県みやま市が出資する自治体新電力みやまスマートエネルギー(株)は、契約者に対し使用量に応じた「みやまん・コイン」を発行することで、地域電力を使う人が地域のお店を使う仕組みをつくっていた。カミカを生かすため、参考になる取り組みでは。

商工観光課長 地域のモノを地域で購入することに対しポイントを付与することで、地域内の経済の循環をさ

らに進めていきたい。

問 アプリでお店のキャンペーンをPRしたり、配送サービスと連動させたりして、外出困難な高齢者への買い物支援等に生かせないか。

その他、全住民が持つカードとしての強みを発揮してもらいたいのが、今後の取り組みを

聞く。

商工観光課長 カミカアプリ上で加盟店が動画広告を掲載できるよう、現在システムを改修している。今後、市内の農産品の生産者と購入者をカミカでつなぐマッチング事業の実証実験を行う予定だが、事業化に向けてはクリアすべき課題が多いと思われる。



みやまコイン付与の仕組み (出典：みやまSEホームページ)

Q 手話言語条例制定を

A 令和6年度中に制定したい



舟谷千幸
(公明党)

言語を手話のみで生活している方の人数は。福祉事務所長 現在71人おられるが、手話のみでの生活者数は把握していない。

員はいない。高知県に登録している手話通訳者は3人、社会福祉法人聴力障害者文化センターに登録している手話通訳士は1人。

問 手話の普及や市民の理解促進についての取り組みは。

福祉事務所長 香南市と合同で手話奉仕員養成研修事業を実施している。

問 児童生徒が手話に触れる機会の提供は。

生涯学習振興課長 香美市立図書館で9月に開催した「読書バリアフリーフェスタ」や、毎年開催している「子ども司書養成講座」で手話に触れている。

年度中に制定したい。

問 制定に向けて、市長の思いは。

市長 手話奉仕員養成講座や、「読書バリアフリーフェスタ」開催などにより、機運が盛り上がってきた。来年度中の制定を目指す。

Q セレネ利用料を安く

A 現状では困難

問 直近5年間の利用状況で考えられることは。

健康推進課健康づくり班長 コロナによる休館などにより、利用者数は大幅に減少しているが、今年度は少し増加傾向にある。

問 市民より「夏にお客さんを連れて泳ぎに行くのに、近隣の2つの民間プールは営業中止で、安価に利用で



健康センターセレネ

状では困難である。

きる本市の香北B&Gも利用中止の状況であった。唯一利用できる健康センターセレネの利用料を夏場だけでも安くできないか」との声がある。

問 利用料は一般が1010円であるが、市民は710円に、健康パスポートの提示で510円に割引となる。市民と同行した市外からの利用者も、市民料金並に割引を検討できないか。

健康推進課健康づくり班長 セレネは利用料金指定管理者の収入として運営している。燃料代や人件費が上昇している中で、利用者が増加する夏場に料金を安くすることは、コロナによる利用者減少も完全には回復していないため、運営を圧迫する可能性があり、現

健康推進課健康づくり班長 施設の運営にとって収入減となることから、現状では割引の予定はないが、今後は利用状況などにより、検討することも考えられる。



手話サークルのようす

全国でこの条例制定が広がっている。本市の状況を問う。

問 手話奉仕員、手話通訳者、手話通訳士の登録人数は。

福祉事務所長 本市に登録している手話奉仕

問 手話言語条例は県内34市町村のうち10市町村で制定された。本市の制定に向けての考えは。

福祉事務所長 当事者等の意見を踏まえ、来

Q 補聴器購入補助制度を

A 国へ要望している



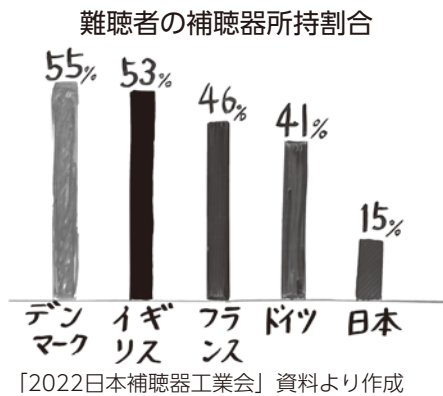
西山 潤
(日本共産党)

本年度より県下4自治体で加齢性難聴者への補聴器購入補助制度が始まり、多くの申請があった。補聴器のさらなる普及により、高齢になっても生活の質を落とさず、心身ともに健やかに過ごすことができるようになる。また認知症の予防や、医療費の抑制にもつながると考える。

問 市民の健康寿命を伸ばす政策的効果は極めて高い。本市でも制度を導入する考えはないか。

高齡介護課長 本市では、加齢性難聴者への補聴器購入補助制度を導入することは考えていないが、介護予防の観点からも「聞こえ」は大きな要素であると認識している。今後加齢性難聴と補聴器をテーマにした介護予防講座等を検討する。補聴器の相談会は民間企業が行っているので活用してほしい。

また補聴器購入補助制度については、市長会において国へ制度創設を要望しており、国の動向を注視している。



問 気軽に聴力検査のできる場を設定できないか。

高齡介護課長 聴力検査は、外部の音が遮断できる静かな環境や専門機器と専門職が必要であり、医療機関等での検査が望ましく、市主催の聴力検査の実施は考えていない。今後加齢性難聴や補聴器の正しい知識の普及に努めていく。また民間主催による無料の聴力検査を実施する場合は、中央公民館等の利用が可能である。

Q 子どもに遊び場を

A 増やす努力をする



秦山公園ゲートボール場

子どもの健全育成のために「時間・空間・仲間」の三つの「間」が必要である。自然に囲まれた本市であるが、子どもたちが安全に遊べる広場は意外に少ない。

問 香美市都市公園条例にある7カ所の公園は、子どもたちが安全に遊べる状況か。

建設課長 誰もが安心して利用できるように委託業者や職員により日々管理を行っており、遊具についても毎月1回職員による点検を行っている。

問 本市の15の社会体育施設のうち、利用頻度の少ない施設を子どもの遊び場、または市民の広場として開放できないか。

生涯学習振興課長 施設予約システムでリアルタイムで施設予約ができる。スポーツを行う機会を守るため、体育施設の開放は難しい。

問 旧山田保育園跡地は、使用目的が定まるまで、子どもの遊び場として開放してはどうか。

市長 考えていない。子どもが安全に遊べる場を増やせるよう努力する。

本会議のライブ中継や録画をご覧ください

「香美市ホームページ」から「議会情報」をお選びいただき、「議会中継(外部サイト)」をクリックしてください。

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webview/rd/council_1.html

Q 大栃中学校の山村留学は

A 現在一人の応募である



山崎 晃子
(無会派)

問 大栃中学校の生徒数は22人。大栃小学校では児童数が16人で、1～3年生、4～6年

生が複式授業と状況は大変厳しい。こうした中、中学校では「山村留学」の受け入れがスタートする。山村留学について、これまでの問い合わせや応募状況等を聞く。

教育振興課長 現在、1人の応募があった。オープンスクールには

2組の家族の参加があり、1組の方は、現在中学1年生で来年度からの希望、もう1組の方は、現在小学5年生で再来年度に向けての参加である。電話での問い合わせは4件あった。

問 山村留学に向けて「寄宿舎」が完成した。山村留学全般にわたる生徒の受け入れ体制は。

教育振興課長 寄宿舎は指導員2人・寮母1人・調理員2人の体制での運営を考えている。中学校に舎監の教員が配置される予定。事務局は物部支所物部分室に置くことができると考えている。

教育長 大栃中学校には、専門性の高い管理職を配置している。生徒も留学生を心待ちにして寄宿舎を命名するなど受け入れ体制を整えている。地域からも手厚く支援いただいている。

Q 林業振興についての見解は

A 重要な財産 今後も努力する

問 本市の森林率は87%。国の政策で植えた木は利用期を迎えたが、高齢化等で人の手が入らなくなり荒廃した。

このまま放置すれば生命の水を得ることも難しくなりかねない。山の現状認識と本市の林業政策について、見解を。

市長 森林資源は香美市の重要な財産である。国・県とも連携して、次世代にきちんと残せるよう、今後も努力を続けていく。

考にしては。

農林課長 村ぐるみの森林資源を生かした村内での林業関係の雇用創出は、定住促進にもつながり、本市でも参考にできるのではないかと考える。

問 西粟倉村では搬出間伐の赤字分を村が補填し、補填以上の効果が出ています。本市でも災害の原因になりかねない間伐材は放置せず活用する取り組みを。

農林課長 立地条件によっては採算が合わないことから、切り捨てざるを得ない森林もある。放置された間伐材の活用は考えていない。

農林課長 森林整備を推進する打開策は見つかっていない。今後の検討課題である。



放置された間伐材

問 物部町のような急峻な地形の地域での推進方策は。

農林課長 森林整備を推進する打開策は見つかっていない。今後の検討課題である。

問 本市の製材所の現状と今後について問う。

農林課長 市内製材所は3年前の4者から半減している。民間で再建についての動きがあれば関係機関と連携を図り必要な支援を考えたい。



新寄宿舎 どちっこハウス

問 岡山県西粟倉村では93%の森林を生かした村づくりを進めている。村が計画的な森林整備をし、民間が木材を活用した事業を行い100人超の雇用を実現。この取り組みを参

問 「未来の森づくり委員会」の取り組み状況を。

農林課長 今年度は、林業経営が成り立ちにくい森林に対する取り組み名の検討と、市に経営管理を委ねられた

問 本市の製材所の現状と今後について問う。

Q 断熱改修事業の導入を
A 研修を行い体制整備する



山崎龍太郎
(日本共産党)

副市長 建築の技術職員による改修計画や施工をチェックする体制が必要。

問 事業開始に向けて今後の予定は。

副市長 実案件で研修等を行い、可能な限り早く体制を整備していく。

問 西庁舎建設等における断熱化、再エネについては。

管財課長 一定の断熱化を想定しているが、内容は費用対効果も含めて検討したい。再エネは、太陽光発電設備の設置を積極的に検討していきたい。

問 本市において事業導入する場合の課題は。

問 施設の長寿命計画における改修時の断熱化については。

教育振興課長 学校施設の長寿命化改修の際に、施設の断熱化は原則実施が要件となっており、空調機の効率の観点から、改修の際には教室等の断熱化を行うように考えている。



Q 市主催の敬老イベントを
A 他市町村事例を研究する

自治会役員のご努力にて敬老会事業が取り組まれている。また要綱改正、基本額のアップにて開催、記念品配布等にも取り組みの幅が広がっている。

問 さまざまな形態にて敬老会が開催されたが、詳細は。

高齢介護課長 香美市地区敬老会補助金を活用した町別実績については下記資料のとおりである。要綱改正により、敬老会、記念品配布共に増加傾向となっている。

問 未開催の自治会に対しての手立ては。

高齢介護課長 自治会が自主的に実施した敬老会に対する補助であり、市から自治会に対して依頼は行っていない。記念品のみ配布や、近隣自治会と共同開催の実施等、補助目的や補助対象等について、行政連絡会等で周知していく。

問 地区敬老会に対して行政支援(人的支援)はできないか。

高齢介護課長 自治会が主催する敬老会への補助制度であり、職員等の人的支援は難しいが、今後も高齢者福祉の向上、地域交流の推進に向けて引き続き事業を実施する。

問 地区敬老会とは別に市主催の敬老イベントとして喜寿、米寿、

卒寿の方々を対象に郷土芸能のステージを楽しんでもらうなどの取り組みができないか。

市長 新たな敬老イベントは困難だが、高齢者が交流できる機会を増やせるよう、他市町村の事例を研究する。

町別敬老会実施状況

	自治会 (全120)	参加数・配付数	実施率
土佐山田町	97	—	80.8%
申請数	39	407人	
敬老会開催	91	2382品	
香北町	39	—	71.8%
申請数	11	123人	
敬老会開催	26	785品	
物部町	24	—	62.5%
申請数	6	56人	
敬老会開催	14	470品	
香美市	183	—	76.5%
申請数	56	586人	
敬老会開催	131	3637品	

Q 有機農業に関する見解は

A 推進に取り組む



有光 収三 (市民クラブ)

町の集出荷場は昭和48年建設、物部町の集出荷場は平成3年建設、貯蔵庫は昭和51年に建設されている。

機械類は約20年から30年が経過したものとなっている。

問 稲作の将来についてどう考えるか。

農林課長 平たん部と違い効率化しづらい中山間の機械作業を、誰が担うのかなど、地域や関係者と一緒に考える必要がある。

Q 県道久保大宮線の現状は

A 令和7年度の着手を目指す

中山間地域にとって道路の整備は、日常生活の維持はもとより地域の発展にとって必要不可欠である。

問 市道の拡幅や改良工事に至る基準や優先順位は。

建設課長 要望書が提出されたら現地確認を行い、危険度や交通量等による評価基準により優先順位を決めている。また、工事費、交付金や起債の対象になるかどうか等も勘案して、予算計上や工事を実施している。

問 自治会からの要望書に対する「回答(対応予定)台帳」などは備えているか。

建設課長 エクセルで作成した「要望書処理一覧」で管理している。

問 県道久保大宮線(大井平〜梅久保区間)の改良工事に係る関係機関との協議や進捗状況は。

建設課長 高知県中央東土木事務所において、現在詳細設計を実施中である。来年度以降は、



県道久保大宮線

問 本市の代表的品目(ユズ、ヤッコネギ、ニラ、シヨウガ)の作付け面積および収量の推移は。

農林課長 下記の作付面積等一覧のとおり。

問 JA高知県が所有する共同利用施設や集出荷場について、施設や設備の老朽度などどの程度把握できているか。

農林課長 集出荷場に関して、土佐山田の第1集出荷場が昭和42年建設、第2集出荷場は令和4年建設、香北

代表的品目 作付面積等一覧

品目	年度	作付面積(ha)	出荷量(t)	農家数(戸)
ユズ	3	145	1422	171
	4	145	1266	168
	5	145	750	165
やっこねぎ	3	34.6	1062	90
	4	33.04	1055	86
	5	31.25	1000	83
ニラ	3	50.57	2581.62	76
	4	51.38	2894.44	77
	5	52.82	3098.98	87
シヨウガ	3	6.27	201.2	28
	4	5.78	232.9	28
	5	4.99	190.1	31

JA高知県香美地区香美営農経済センター調べ

農林課長 本市においては、環境保全型農業直接支払交付金事業を活用し有機農業に取り組む農業者に支援をしている。今後も国、県と足並みをそろえて、有機農業の推進に取り組む。

問 「みどりの食料システム戦略」が目指す姿の一つとして、有機農業の取り組み面積を増やすことが記載されている。有機農業に関する本市の見解は。

農林課長 本市においては、環境保全型農業直接支払交付金事業を活用し有機農業に取り組む農業者に支援をしている。今後も国、県と足並みをそろえて、有機農業の推進に取り組む。

用地測量等、令和7年度の工事着手を目指して、地元にも説明しながら順次進んでいく予定と聞いている。